

♡ ことばの力 ♡ からだの力 ♡ こころの力

園長室だより

城南学園幼稚園 園長 太田友子 平成30年9月3日

『小学校につながる確かな学びの基礎を培う』幼稚園

小学校につながる「学びの基礎」って？

今日から二学期が始まります。

楽しかった夏休みも終わり、今日から二学期が始まりました。子どもたちの元気な声が響きわたります。やはり幼稚園の主役は子どもたちですね。



しかしながら、まだまだ残暑が厳しいです。体調管理に留意しながら、運動会の練習も始めていきます。二学期もどうぞよろしくお願いいたします。

城南夏祭り チーム「城南」！！

8月18日(土)、大盛況の中、城南夏祭りを無事に終えることができました。昨年以上の参加者があり、大盛況でした。今年は開始時刻を30分早めて、最後まで楽しめるようにしました。また、模擬店も増やして、子どもが存分に遊べるようにいただきました。



この夏祭りは、保護者会の皆様を中心となって、4月から子どもたちのためにと準備を着々と進めてこられました。有り

難いことだと思います。

また、当日の準備には、大勢のお父さん方が応援にきていただき、あっという間に準備ができました。また、帰り際には保護者の方々から感謝とねぎらいの言葉をかけていただきました。

子どもを中心に、また一段と大人のネットワークが強まったことが感じられ、とても嬉しく思います。

延期します！！宿泊保育 安全第一！！



年長児の宿泊保育(8月23日・24日)は、台風19・20号のため中止とし、12月6日・7日(金)へと延期することにしました。皆様にはご協力をお願いいたします。

子どもは、家庭と園との連続性の中でより確かに育ちます。

園の方針として、子どもの育ちについて「大丈夫ですよ」と無責任なことは言いません。園生活の中で感じる気になることや乗り越えさせたいことなどがあれば、きちんとお伝えしたいと考えています。



小学校勤務時で一番気になっていたことは、「幼稚園ではずっと大丈夫と言われていたのに、小学校に入ったとたん困っている。」ということでした。

本来、子どもの生活も学びも連続していくものです。小学校へ行って急に通用しなくなるのでしょうか。では、幼稚園教育では何を大切にしなければいけないのでしょうか。文字や計算を早期に教えることではないことは、言うまでもありません。

そのひとつが「人とかかわる力」です。目の前の子どもたちが社会人になるころは、ロボット開発がより進む中、人間にしかできないこと、例えば、様々な人々とかかわりながら、協同して新たなものを創りだしていく力が求められるようになります。

そのために、人とかかわる力が必要になります。

例えば、3歳児は初めての社会生活(園)を経験します。いろいろな友だちがいる中、安定した気持ちで過ごすことができる力、自分の気持ちを伝える力、とまどいや葛藤を超えて協同して遊ぶ力などです。

これらの力は、大人が言い聞かせて短期間に育つ力ではなく、子ども自身が経験を積み重ねて獲得していく力だということです。

幼児期に必要な経験を、どれだけ豊かに積み重ねるか、それが、小学校教育につながる学びの基礎ではないかと考えています。

二学期も、教職員一同、子どもたちに全力で向き合っています。どうぞよろしくお願いいたします。

